

指定管理導入施設実績評価シート(平成28年度)

		施設所管課	市民部 市民スポーツ・国体推進課			
施設名	大津市比良げんき村					
指定管理者	大津北商工会					
指定期間	平成28年4月1日 ~ 平成33年3月31日					
指定管理料	年額14,420,000円		(総額72,148,000円)			
設置目的	野外活動を通じて青少年の健全な育成を図るとともに、市民のスポーツ、レクリエーションの振興を図るため。					
業務内容	大津市立野外活動施設条例第8条各号に規定する業務。 (1) 野外活動施設を利用に供する業務 (2) キャンプ場等の使用の許可に関する業務 (3) 野外活動施設の施設及び設備の維持管理に関する業務 (4) その他市長が定める業務					
主な成果 (自主事業含む)	使用料収入	目標	4,500,000 円	⇒	実績	4,658,410 円
	稼働率	目標	- %	⇒	実績	- %
	利用者数	目標	11,000 人	⇒	実績	11,852 人
【主な自主事業実施による成果】 施設の特徴を活かし定例の天体観望会・焼杉体験のほか、クリスマスリース&焼き羊体験会、南米南部金環日食プラネタリウムといった自主事業を実施し、当施設の利用を促進することが出来た。						

総合評価	I~IVによる総合評価	総合評価コメント	
		B	人工登攀壁の夜間利用についてホームページ等でPRしたこと、宿泊棟のアンケートを兼ねた過去の利用者にDMを送付したこと、積極的な自主事業の実施などにより、利用者を増加させることにつながった。また、施設の修繕や工事を積極的に実施し、施設の安全管理に努めた。

評価項目及び評価の視点	確認資料	自己評価	自己評価事由	所管課評価	所管課確認事項
施設の設置目的の達成 <input type="checkbox"/> 施設の設置目的を十分に理解し、それを踏まえ管理運営に努めていたか。	事業計画書、事業報告書	B (良好)	事業計画に基づき運営をしている。	B (良好)	事業計画に基づき概ね運営している。
職員の勤務実績・配置状況・労働条件 <input type="checkbox"/> 事業計画に沿った職員を配置していたか。 <input type="checkbox"/> 必要な資格、経験を有する職員を確保していたか。 <input type="checkbox"/> 出勤状況、勤務形態等、労働条件が適正であったか。 <input type="checkbox"/> 障害者の雇用促進に努めていたか。	事業計画書、日報、勤務表、資格証、実地調査	B (良好)	事業計画に基づいた職員配置を行っており、職員の労働条件等においても適正に実施している。	B (良好)	職員の就業状況も適正にされている。
職員の研修 <input type="checkbox"/> 事業計画に基づき、業務に必要な研修、教育が実施できたか。	事業計画書、事業報告書、研修資料等	B (良好)	接遇・施設維持研修が未実施である。救急、火災等災害対応研修は実施できた。	B (良好)	業務に必要な研修・教育が実施できた。
法令等遵守 <input type="checkbox"/> 関係法令、条例等を遵守していたか。	仕様書、関係書類等、実地調査	B (良好)	法令・条例を遵守している。	B (良好)	法令の遵守ができています。
個人情報保護・情報公開 <input type="checkbox"/> 個人情報・情報公開の取り扱いについて、協定書に基づき適切に行っていたか。	協定書、管理方法(実地調査)	B (良好)	個人情報取扱の方針をホームページに掲載しており、取扱いについても協定書に基づき適切に行っている。	B (良好)	個人情報は適正に保管・管理されている。
管理記録 <input type="checkbox"/> 業務日誌等を適切に整備、保管していたか。 <input type="checkbox"/> 点検結果や修繕履歴等を適切に記録・保管していたか。	日報、点検結果等関係書類、実地調査	B (良好)	管理記録について適切に整備・保管している	B (良好)	管理日誌等は適切に整備・保管されている。
連絡体制 <input type="checkbox"/> 市と指定管理者間で十分に連絡、調整を行っていたか。 <input type="checkbox"/> 事業計画書、月報、事業報告書、その他報告書等の提出や内容が適正であったか。	事業計画書、事業報告書等関係書類	A (優良)	市へ報告すべき事項については、連絡・調整を行い、報告書等については速やかに提出を行っている。	B (良好)	商工会担当者、現場責任者との連絡調整を行っている。
緊急時対応 <input type="checkbox"/> 事故・災害等の緊急時の連絡体制が確保されていたか。 <input type="checkbox"/> 緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行うなど、職員への指導徹底を図っていたか。	事業計画書、事業報告書、緊急時対応マニュアル	B (良好)	緊急時の連絡体制を確保するとともに、緊急時のマニュアルが整備され、定期訓練を行っている。	B (良好)	問題なくできている。
【I 総括】 業務の実施体制に関する評価【標準8項目/当施設8項目】			B (良好)		B (良好)

評価項目及び評価の視点		確認資料	自己評価	自己評価事由	所管課評価	所管課確認事項
II 内容・水準	施設管理 □ 開館日、開館時間を遵守していたか。 □ 事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じていたか。	事業計画書、日報	B (良好)	定められた開館日、開館時間を遵守している。事故防止・安全確保のために、施設内巡回要項を職員へ周知徹底している。	B (良好)	閉館時間の厳守、利用者の安全確保に努めている。
	利用状況 □ 利用者数、稼働率等が前年度実績や目標と比較し適正な水準であったか。	事業計画書、事業報告書	B (良好)	事業計画に定めた目標の数値を上回る実績で利用状況は推移した。	A (優良)	自主事業の利用者が増えている。
	利用者対応 □ 利用許可や案内等、職員の対応は迅速かつ適切に行っていたか。 □ 服装、言葉遣い、接客態度等の接遇は適切であったか。 □ 利用者に対して設備、備品等を適切に提供したか。	業務マニュアル、意見・苦情等受付簿、アンケート、実地調査	B (良好)	指定管理者仕様書に基づき、利用者対応等適切に対応している。	B (良好)	利用者対応は適切にできている。
	事業運営 □ 事業計画書に則し、事業を計画どおり実施したか。 □ 施設の設置目的に沿った自主事業を実施したか。 □ 利用者の満足度を高める工夫がされたか。 □ 自主事業の実施により市民サービスの向上に効果があったか。	事業計画書、事業報告書、自主事業計画書、実地調査	B (良好)	天体観望会、焼杉体験は市民に好評を得、初めて「南米南部金環日食プラネタリウム」を実施した。人工登攀壁の夜間利用を開始してから、PRを積極的に実施した結果、利用者が大幅に増えた。	B (良好)	自主事業が好評で利用者増加につながった。
	維持管理 □ 施設、設備の保守管理(点検・修繕)を計画的に実施したか。 □ 修繕が必要な箇所について、適切に対応したか。 □ 日常の清掃、保安、警備は適切に実施しているか。 □ 備品台帳に基づき備品を管理、修繕したか。 □ 植栽、樹木等の維持管理を定期的に行い、美観が保たれていたか。	仕様書、備品台帳、点検結果、委託契約書、実地調査	B (良好)	施設・設備の維持管理を適切に行っている。また、美観が保たれる樹木等の維持管理にも努めている。老朽化している遊具に関しては可能な限り修繕を行い適切に対応した。	B (良好)	景観に配慮し良好に維持管理できている。
	情報提供 □ 施設案内、事業の開催案内等のパンフレット類を整備し、情報発信に努めていたか。 □ ホームページの管理は適切に行っていたか。	パンフレット・ホームページ等、実地調査	B (良好)	施設内の情報やイベント情報を公式ホームページで公開している。	B (良好)	ホームページは開設しているもののリアルタイムの情報発信ができておらず、工夫が必要。
	環境配慮 □ 省資源、省エネルギー等環境への配慮、リサイクル等の推進等に努めていたか。	関係書類、実地調査	B (良好)	省エネ、リサイクル等職員一丸となって取り組んでいる。ゴミの分別を徹底して実施している。	B (良好)	自然体験施設として省エネ、リサイクルに努めている。
	意見・要望・苦情 □ 意見・要望・苦情等を把握する仕組みを確立しているか。 □ 要望・苦情等の対応に迅速かつ適切に対応し、可能なものは管理運営に反映していたか。	事業計画書、事業報告書、日報、アンケート	B (良好)	要望・苦情については、迅速かつ適正に対応しており、管理運営に反映している。	B (良好)	要望、苦情に迅速に対応している。
	利用者アンケート □ 利用者アンケート調査等を実施するなど、利用者ニーズを積極的に把握し、その結果を管理運営に反映していたか。	事業計画書、アンケート、実地調査	A (優良)	事務所横に投書箱を設置し、ニーズ等を管理運営に反映することで利用者の満足度を高めるよう努力している。	B (良好)	利用者のニーズを運営に反映するよう努めている。
	《II総括》 業務の内容・水準に関する評価【標準9項目/当施設9項目】			B (良好)		B (良好)
III 収支等	経理事務 □ 専用口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行ったか。 □ 経理区分を設け、指定管理料を適正に執行していたか。 □ 料金徴収、減免、還付の手続きは適切に処理していたか。	預金通帳、出納帳、利用申請書・減免申請書等、実地調査(金庫等)	B (良好)	利用料金徴収・減免について適切に処理している。	B (良好)	適切に処理されている。
	収支状況 □ 予算と決算に大幅な相違がなく、収入―支出はプラスとなっているか。 □ 収支状況が対前年度比及び当初の目標を達成しているか。	事業計画書、事業報告書	A (優良)	前年同期比より、使用料が4%増、事業収入等約3.6%増となる。	B (良好)	良好である。
	経費節減の取組 □ 経費削減に向けた取り組みを積極的に実施し、その効果が上がったか。 □ 清掃、警備、保守点検、修繕等の再委託が適切な水準、内容で実施されたか。	仕様書、事業計画書、委託契約書、実地調査	B (良好)	職員が対応できる維持管理は極力委託せず経費削減を図っている。また、人件費については、利用者の状況を把握しながら、出来る限り縮減している。	B (良好)	適切である。
	《III総括》 経費の収支等に関する評価【標準3項目/当施設3項目】			B (良好)		B (良好)
IV その他	その他 □ 努力事項として掲げた○○○○の取り組みを推進したか。	実地調査				
	《IV総括》 その他に関する評価【当施設 項目】					

特記事項等 (課題・成果)	【指定管理者】 給水設備の改良工事が平成29年度の課題としてあげられる。市と連携しながら施設の維持管理に今後努めていきたい。
	【施設所管課】 主に人工登はん壁の利用者が増え、年間利用者数が増加した。天体観測施設やプラネタリウムも含め、げんき村の特性を生かせる施設を今後もPRし、利用者に喜んでもらえる施設にしてほしい。H29年度に浄水施設の改修を予定している。

